

インフラメンテナンスで 日本の国土を守る

第6回「インフラメンテナンス大賞」エントリー受付中!

インフラメンテナンス大賞とは

日本国内のインフラのメンテナンスに係る優れた取組や技術開発を表彰し、ベストプラクティスとして広く紹介することにより、我が国のインフラメンテナンスに関わる事業者、団体、研究者等の取組を促進し、メンテナンス産業の活性化を図るとともに、インフラメンテナンスの理念の普及を図ることを目的に実施するものです。

主催／総務省、文部科学省、厚生労働省、農林水産省、経済産業省、国土交通省、防衛省

令和4年5月20日(金)締切

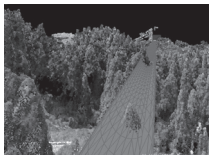
エントリーはWEBから

インフラメンテナンス大賞

検索

【写真提供】山崎エリナ
フランスを拠点に写真活動に専念。40か国以上撮影し国内外で写真展開催。近年は建設業・インフラメンテナンスの現場・技術者に密着した写真集を出版するなど活躍中。

第5回「インフラメンテナンス大賞」大臣賞受賞案件



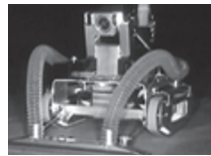
総務大臣賞
支障木調査の省力化のためのドローン活用
北陸電力送配電株式会社 ほか



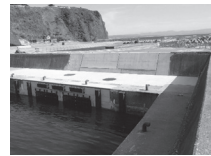
情報通信技術の優れた活用に関する総務大臣賞
AIによる道路区画線診断技術「RoadViewer(ロードビューアー)」
宮川興業株式会社 ほか



文部科学大臣賞
大学校舎におけるドローンを活用した非接触・非破壊点検手法の開発と実装
国立大学法人 金沢大学



厚生労働大臣賞
水中ロボットによる配水池の不断水工法での調査および清掃
一般社団法人日本水中ロボット調査清掃協会



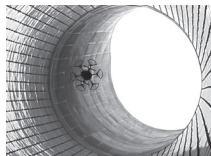
農林水産大臣賞
増養殖場としての機能を付加させた漁港インフラの整備
北海道水産林務部 水産局 漁港漁村課 ほか



農林水産大臣賞
相互扶助の再生で保全管理技術を伝承
湯沢雄勝土地改良区



農林水産大臣賞
腐食した「集水井」の内巻補強工法-老朽化した集水井を容易・迅速に補強-
国立研究開発法人農業・食品産業技術総合研究機構 ほか



経済産業大臣賞
自律飛行型ドローンを活用した火力発電所煙突内部点検手法の開発
関西電力株式会社 ほか



国土交通大臣賞
ドライブレコーダーを活用した空港滑走路の調査及び点検
株式会社 南紀白浜エアポート ほか



国土交通大臣賞
清流四十万川の景観、文化、日常を構成する岩間沈下橋を後世に残す活動
四十万市役所 ほか



国土交通大臣賞
列車巡視支援システムの開発と実用化
九州旅客鉄道株式会社 ほか



第5回の大賞賞、特別賞、優秀賞の各案件はこちらからご覧いただけます。

募集要項

趣旨

国民生活やあらゆる社会経済活動は、道路・鉄道・港湾・空港・電力・ガス等の産業基盤や上下水道・公園・学校等の生活基盤、治山治水といった国土保全のための基盤、その他の国土、都市や農山漁村を形成するインフラによって支えられています。

これらのインフラの老朽化が今後も進行していく中で、インフラによってもたらされる我が国の活力や生活、環境、景観、安全・安心の機能を維持していくためには、インフラのメンテナンスに国全体で取り組む必要があります。

この表彰は、我が国のインフラが直面する老朽化やその対策に必要な担い手不足の問題に対応して、インフラメンテナンスの現場における工夫やメンテナンスを支える活動、インフラメンテナンスの効果的・効率的な実施を実現した研究・技術開発の優れた成果を収めた取組の関係者を表彰するものです。

表彰の対象

以下の①～③の3つの部門において、日本国内のインフラメンテナンスに係る優れた効果・実績を挙げた取組や技術開発を行った者(個人及び施設管理者・企業・団体等の活動グループ)

① メンテナンス実施現場における工夫部門

施設管理者が管理するインフラについて、当該施設管理者自ら又は委任、委託等を受けた企業、団体等が行うメンテナンス活動における工夫(②に該当するものを除く)

② メンテナンスを支える活動部門

①の取組以外で、市民活動や人材育成等のインフラ機能の維持に貢献するために行う活動(③に該当するものを除く)

③ 技術開発部門

調査・計測手法、計画・設計手法、施工技術、施工システム、維持管理手法(点検・診断技術、モニタリング技術を含む)、材料・製品、機械、維持管理データ管理におけるインフラメンテナンスを効果的・効率的に改善する研究・技術開発

表彰の種類

- 総務大臣賞、文部科学大臣賞、厚生労働大臣賞、農林水産大臣賞、経済産業大臣賞、国土交通大臣賞、防衛大臣賞(原則各省別の部門ごとに1件、計21件)
- 情報通信技術の優れた活用に関する総務大臣賞(1件)
- 特別賞(7件以内)
- 優秀賞(特別賞と合わせて最大28件程度)

応募期間

令和4年3月22日(火)から5月20日(金)

*応募期間中にWEBフォームでの提出を完了してください。

受賞者の発表

受賞者の発表は令和4年冬頃を予定しています。受賞者及び受賞内容については、連絡担当者あてに通知します。

*受賞者に対して表彰式を行います。表彰式等の詳細については追って公表します。

応募方法

応募はWEBフォームからの受付のみとなります。

[WEBフォームよりエントリー]

WEBフォーム上にて応募者情報の登録及び応募書類のアップロードをお願いします。以下のホームページよりログインの上、作成した応募書類をフォーム上にてアップロードしてください。

ホームページ: <https://www.im-award-form.jp/>



お問合せ先

国土交通省 総合政策局公共事業企画調整課 インフラメンテナンス大賞担当
電話番号:03-5253-8912 メールアドレス:hqt-taisho@gxb.mlit.go.jp